

平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	水道産業国際展開推進事業費		担当部局庁	健康局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成20年度～平成29年度		担当課室	水道課		水道課長 宇仁菅 伸介		
会計区分	一般会計		政策・施策名	Ⅱ-2-1 安全で質が高く災害に強い持続的な水道を確保すること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	-		関係する計画、通知等	新水道ビジョン				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	世界では約7億8千万人の人々が安全な水を得ていない状況にあり、特にアジアにおいては水道の普及拡大が重要な課題となっている。一方、日本は世界のトップランナーたる水道を形成してきた経験及び知見等を豊富に有している。このような日本の高い水道技術を活かし、アジア等において水道の発展に寄与するとともに、水道分野における国際展開を推進するため、民間企業や自治体等による活動を支援し、関係者一体の施策展開を図る。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	日本の水道界がアジア各国の水道の発展に貢献するとともに、国際市場に展開していくことを支援するため、次の業務を実施するもの。 ① 水道セミナー開催 ② 水道産業国際展開ケーススタディ及び水道技術普及促進のためのネットワーク整備 ③ 国際標準獲得のための体制整備 ④ 海外水ビジネス創造のための官民連携型案件発掘・形成事業							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求	
		補正予算						
		繰越し等						
		計	22	48	37	36	36	
	執行額	21	43	34				
	執行率(%)	95.5%	89.6%	91.9%				
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)	
	アジア各国の水道事業の発展及び日本の水道産業の国際市場への展開		成果実績	-	-	-	-	
			達成度	%	-	-	-	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	①セミナー開催 ②調査実施国数 ③標準化業務件数 ④案件発掘国数		活動実績 (当初見込み)	①(回) ②(国) ③(件) ④(国)	①2 ②3 ③- ④-	①2 ②4 ③1 ④3	①2 ②4 ③1 ④2	-
				(①2 ②2 ③- ④-)	(①2 ②3 ③1 ④3)	(①1 ②3 ③1 ④2)	(①1 ②3 ③1 ④2)	
単位当たりコスト	①(4.5百万円/回) ②(3百万円/国) ③(5百万円/件) ④(4百万円/国)		算出根拠	①執行額/セミナー開催回数 ②執行額/調査実施国数 ③執行額/業務件数 ④執行額/案件発掘国数				
平成25・26年度予算内訳		25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	水道セミナー開催	4.9	4.8					
	水道産業国際展開推進調査	4.9	4.9					
	水道技術普及促進ネットワーク整備	11.2	11.3					
	国際標準獲得体制整備	6.7	6.7					
	海外水ビジネス官民連携型案件発掘形成事業	8.3	8.3					
	計	36	36					

事業所管部局による点検						
		項目	評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	我が国の水道産業の国際展開を推進するための取組を進めていくことは広く国民のニーズがあり、国費を投入しなければ事業目的が達成できない事業である。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	我が国の水道産業の国際展開を推進するための取組を進めていくことは国が実施すべき事業である。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	日本の水道産業の国際展開は新水道ビジョンに位置づけられており、優先度の高い事業である。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		○	業務を実施するにあたり、一般競争入札等を行い、競争性の確保を図っているため、支出先の選定も妥当である。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		○	本事業を実施することで安全で質の高い水道が受益者に提供されることから、負担関係は妥当である。		
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	調査実施件数によるところがあるが、適正な執行を行い、単位当たりコスト削減に今後も努めることとする。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	成果物の発注及び納品過程において費目・使途を十分に把握できており、事業目的に真に必要なものに限定されている。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		○	水道産業を国際展開するための諸外国との関係強化が図られていることから、実効性の高い手段といえる。		
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	事業の性質から数値で定量的に成果目標を示すことは出来ないが、活動実績は見込みに見合ったものとなっている。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		○	水道産業を国際展開するための諸外国との関係強化が図られていることから、成果物は十分に活用されている。		
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
点検結果	<p>支出先や使途については、成果物の発注及び納品過程において十分に把握できており、内容についても、受託者と適宜協議し、仕様に見合った成果品となっている。</p> <p>平成24年度については、セミナー開催数や調査実施国数が当初の見込みを上回るなど、当該目的のために適切な執行が行われたところであり、今後も、上記のような検討・協議を行うことにより、適正かつ効率的な執行に努めることとする。</p>					
外部有識者の所見						
点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	水道事業の国際展開及びアジア等における水道の発展への貢献を図るための経費であり、経費の必要性及び執行の観点からも妥当であり、引き続き効率的な執行となるよう努めるべき。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	-					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	337	平成23年	306	平成24年	265

厚生労働省
34百万円

①水道セミナー開催業務
【一般競争入札】

A. 民間業者(2)
9百万円

インド、カンボジアでの水道セ
ミナー 開催

②水道産業国際展開推進事業
【総合評価入札】

B. パシフィックコンサルタ
ンツ(株) 12百万円

インド、インドネシア、ミヤ
ンマー、タイにおける現地調査

③水道分野国際標準戦略推進業務
【一般競争入札】

C. パシフィックコンサルタ
ンツ(株) 5百万円

国際標準化戦略検討委員
会・水道部会の開催
水道分野国際標準化戦略検
討のための調査
水道分野国際標準化アクショ
ンプランの実施

④ 水道分野海外水ビジネス官民連携型案件発掘形成事業

【総合評価入札】

D. 民間業者(2) 8百万円

ベトナム、ラオスでの案件発
掘調査

資金の流れ
(資金の受け取
り先が何を行っ
ているかについ
て補足する)
(単位:百万
円)

費目・使途
 (「資金の流れ」に
 においてブロックご
 とに最大の金額
 が支出されている
 者について記載
 する。費目と使途
 の双方で実情が
 分かるように記
 載)

A.(株)オーエムシー			E.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
直接人件費	人件費(経費含む)	2			
直接経費	印刷製本費、旅費、通訳費、翻訳費等	3			
計		5	計		0
B.(株)パシフィックコンサルタンツ			F.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
直接人件費	人件費(経費含む)	6			
直接経費	印刷製本費、旅費、通訳費、翻訳費等	6			
計		12	計		0
C.(株)パシフィックコンサルタンツ			G.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
直接人件費	人件費(経費含む)	3			
直接経費	印刷製本費、旅費、委員会開催事務費等	2			
計		5	計		0
D.(株)東京設計事務所			H.		
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
直接人件費	人件費(経費含む)	2			
直接経費	印刷製本費、旅費等	2			
計		4	計		0

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)オーエムシー	インド水道セミナー開催業務	5	6	98%
2	(株)パシフィックコンサルタンツ	カンボジア水道セミナー開催業務	4	1	95%
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)パシフィックコンサルタンツ	水道産業国際展開推進事業	12	1	96%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)パシフィックコンサルタンツ	水道分野国際標準戦略推進業務	5	1	82%
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)東京設計事務所	水道分野海外水ビジネス官民連携型案件発掘形成事業(ベトナム)	4	1	94%
2	(株)ケイイーエス	水道分野海外水ビジネス官民連携型案件発掘形成事業(ラオス)	4	1	95%
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					